

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホーム つむぎの家 かのん

作成日: 平成 27年 2月 13日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合の終末期ケアについて、利用者、家族のさらなる安心の為の支援体制を構築したい	本人、家族の意向を確認しながら方針を共有できる 医療機関との連携が取れる	重度化・終末期についての方針についてサービス担当者会議の際に改めて確認し、ユニット会議の場で職員間で話し合う 薬剤師が行う居宅療養管理指導の利用について検討する	12ヶ月
2	26	チームで作る介護計画とモニタリング 利用者本人の思いを反映させた、より具体的な介護計画の作成を進めたい	利用者本人の思いを反映させたいうえで、サービス内容が具体的で分かりやすい計画作成ができる	計画作成やモニタリングの際には本人の意見や思いを汲みとることを忘れないよう職員に周知する サービス内容について具体的に分かるようにし、抽象的な文章を用いないようにする	6ヶ月
3	35	災害対策 災害時に対応できる物品等の備蓄、及び避難に関する定期的な協議や確認をしたい	利用者、職員合わせて3日分の食糧、水、その他物品を備蓄する 全職員で避難経路についての検討・確認ができ、問題点を解決できる	なにをどれだけ用意し、どのように保管するか調べ、備蓄・管理する 災害時対応・避難経路について話し合いの場を設ける	6ヶ月
4	5	市町村との連携 包括支援センターからの協力が得られる様、積極的な連携を図りたい	包括支援センターの行っている取り組みや研修に参加し、連携が取れる	包括支援センターが主催する、地区の医療保険福祉を考える会に参加し研修や困りごとの相談をする	12ヶ月
5	4	運営推進会議を活かした取り組み 会議に利用者や現場職員の参加を進め、サービス向上に活かしたい	会議を通して、より地域に開かれた施設運営ができる	利用者、現場職員に運営推進会議の趣旨を説明したうえで参加してもらう	12ヶ月
6					ヶ月